ようこそ！

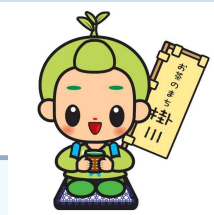
議会報告会へ

2025年　掛川市議会

議会報告会と政策提言までの流れ

1. 各常任委員会で市の課題を調査研究
2. 議会報告会にて市民へ中間報告　本日
3. 全議員で政策討論会を開催
4. 市議会から市長へ政策提言提出

令和６年度の政策提言 ①



これからの広域避難所運営のあり方

1 広域避難所運営にあたっては「雑魚寝をさせない」を徹底すること。

2 寝食分離の為、食堂の設置を標準化すること。

3 トイレカー（トイレトレーラー）を導入するとともに、広域的な協力支援体制へ早急に参加すること。

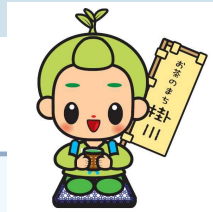
4 広域避難所の収容可能な人数を周知し、避難所間調整の仕組みを徹底すること。

5 ペット避難の方法やマナーを防災ガイドブックに載せるなど、市民に広く周知すること。

6 避難所となる体育館等には冷暖房設備の導入を早急に進めること。

7 小中一貫校の建設にあたっては、広域避難所としての機能を考慮した設計にすること。

令和６年度の政策提言 ②



高齢者の幸福度向上のために

1 市が中心となり、高齢者福祉に重要な役割を果たす社会福祉協議会との協議、連携をさらに強化すること。

2 高齢者が生きがいをもって様々な場で活躍できるよう、市がシニアクラブの活動をはじめとする居場所づくりのコーディネートをすること。

3 掛川市チャレンジ公募事業に高齢者枠を設ける等、新たな生きがい活動への後押しをすること。

4 高齢者が使いやすいアプリ、動画、ｅスポーツ等の活用をさらに推進するとともに、運動を継続するための場を広げること。

5 改定された「新・私の健康人生設計ノート」等も活用し、高齢者に寄り添った相談支援体制を強化すること。

6 高齢者のみ世帯の増加を受け、低所得者でも安心して過ごせる市営住宅等の運用見直しと、見守り支援体制の充実を図り、高齢者を支える仕組みを整えること。

令和６年度の政策提言 ③

観光とシティプロモーションの在り方について

1 一貫性のあるブランドイメージ（ロゴやキャラクター等）定着を図り、商業利用などの汎用性を持たせること。

2 地域資源の魅力を再認識し、シビックプライドを高めること。

3 観光とシティプロモーションの事業にマーケティングを踏まえたマネジメントを導入すること。

4 観光産業の活性化を図るため、官民連携による戦略会議を充実させること。

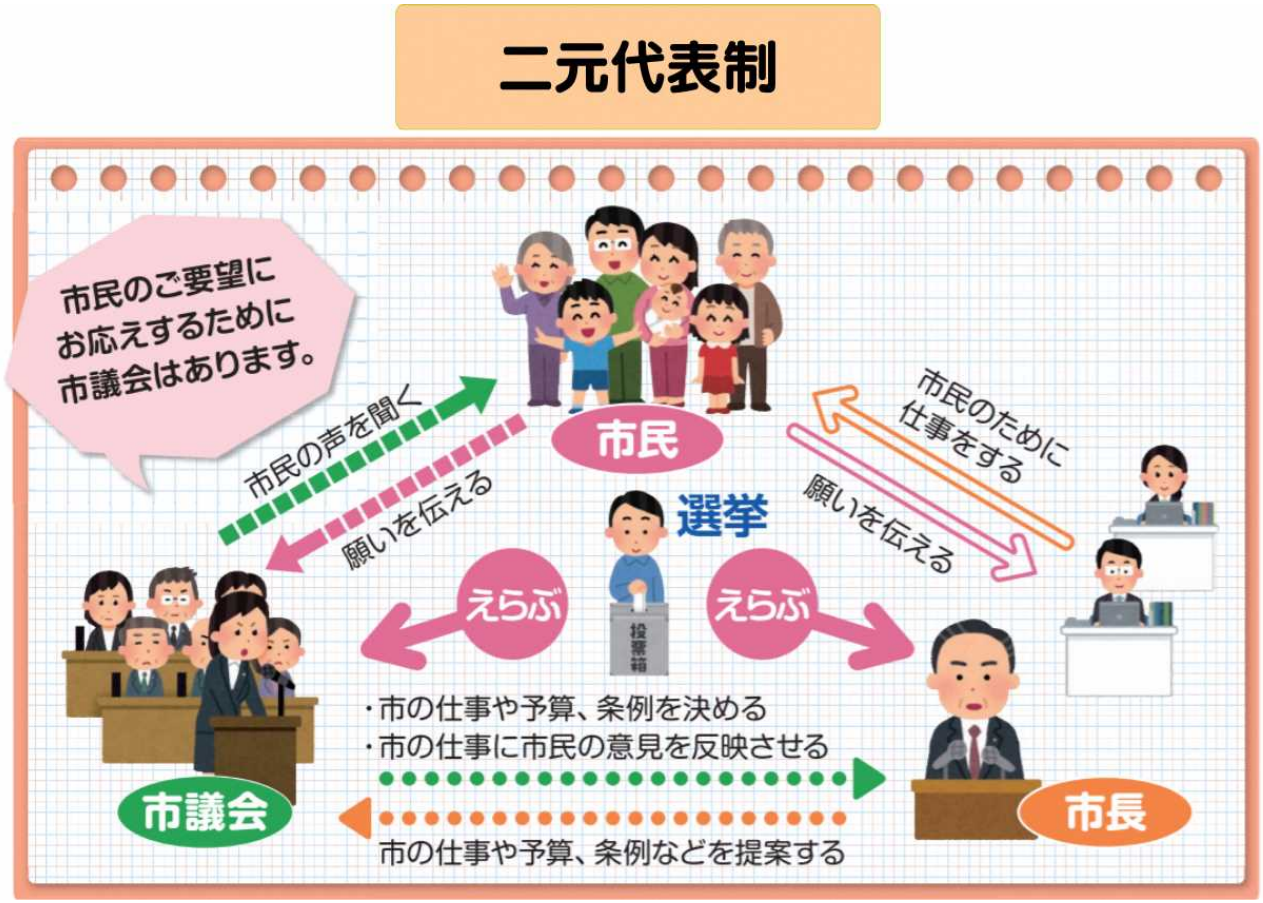
5 観光施策に精通した専門人材の確保と育成を図ること。

これまでの政策提言

令和５年度	・上下水道のあるべき姿について ・少子化を食い止めるための支援の在り方 ・持続性の高い農業をめざして
令和４年度	市の持続的な成長のために／新しい学校施設の在り方
令和３年度	広域連携について／子どもの貧困対策について
令和２年度	・新型コロナウイルス感染症から市民の皆様を守るまちづくりについて ・ポストコロナを見据えた新たな生き方に合わせた移住定住策 ・人生100年時代構想を踏まえた地域包括ケアシステムについて
令和元年度	公共施設マネジメントのあり方について

議会の役割

- 決める
- チェック
- 提案



議会の構成

１　議会運営委員会（委員７人　　任期２年）
２　常任委員会（各委員会７人　　任期２年）

総務委員会

総合計画、財政、税務、
まちづくり、DX、防災、消防　等

環境産業委員会

産業全般、観光、道路・河川、
公園、環境、上下水道　等

文教厚生委員会

健康、福祉、子育て、教育　等

３　予算決算委員会（議長を除く全議員　　任期２年）
４　特別委員会（各委員会７人　　任期 調査・研究終了まで）
　　議会だより、広報広聴

議会の広聴

市民により開かれ、より信頼される議会となるための広報公聴活動

『かけがわ・話・輪・和・ミーティング』

お申込みいただいた団体と実施

- 議員が出向き、議会の役割・仕組み等説明

↓

- グループワークによる意見交換

これまでの議員発議条例

令和５年度	掛川市もったいないを合言葉にカーボンニュートラルを推進する条例
平成31年度	掛川市防災意識の高いまちづくりを推進する条例
平成28年度	掛川市健康医療基本条例
平成25年度	掛川市議会基本条例

令和７年度の委員会研究テーマ

総務委員会

選挙のこれからのカタチ

環境産業委員会

物流拠点がはたす掛川市発展の可能性について

文教厚生委員会

認知症　みんなで支えるまち掛川

～あなたらしく生きるための人生会議～

政策提言につなげてまいります

この後、常任委員会の報告をご覧いただきます！